・田子内……東成瀬大字田子内字田子内をいう。ここはもと「田も無い」または「たも台」と呼ばれていた。以前はここに「たもの木」が繁茂して「田もなかった」ので「たも台」「田も無い」とか。その「たもの木」は百数十年前まで三本あったが、一本は明治二七年（一八九四）の大風で、他の二本は、いつのまにか伐り倒されてない。その木の所在地はどこだったか？